

2020年12月23日

各位

会社名 シンプレクス株式会社
代表者名 代表取締役社長 金子 英樹

シンプレクス、AWSの「FISC 対応 APN コンソーシアム」に参加 ～金融機関のより一層のAWS活用とFISC対応の円滑化を目指す～

シンプレクス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:金子英樹、以下:シンプレクス)は、このたび、アマゾン ウェブ サービス(以下:AWS)のグローバルパートナープログラムである AWS パートナーネットワーク(以下:APN)のテクノロジーパートナーとして、AWSの「FISC 対応 APN コンソーシアム」に参加したことをお知らせします。

■「FISC 対応 APN コンソーシアム」発足の背景

AWSは、金融機関やAWSパートナーがシステムを構築する際の参考情報として、「金融機関向けAWS FISC 安全対策基準対応リファレンス」を2020年9月11日に公開しました。本コンソーシアムは、このリファレンスをより使いやすいものとするために、リファレンスの参考文書の作成に賛同したシンプレクスを含むAWSパートナー11社が中心となり、2020年11月20日に発足しました。

■金融機関のより一層のAWS活用とFISC対応の円滑化を目指す

シンプレクスは、2016年12月よりテクノロジーパートナーとしてAPNに参加し、2017年9月にはAWSテクノロジーパートナーの最上位である「AWS アドバンスドテクノロジーパートナー」の認定を取得しています。さらに、2018年8月には、「AWS コンピテンシープログラム」において、国内AWSテクノロジーパートナーとして初めて「金融サービスコンピテンシー」認定を取得しています。

今後もシンプレクスは、本コンソーシアムの活動を通して、金融機関のより一層のAWS活用とFISC対応の円滑化を推進してまいります。

■DXを加速するクラウド化推進サービス「Simplex Cloud Service for DX」

シンプレクスは、顧客ビジネスの成功にテクノロジーが大きく貢献する領域を「クロスフロンティア領域」と定義し、この領域に特化した高付加価値サービスを提供しています。2020年9月より、クラウドに関するコンサルティング、設計・構築、運用・保守までを一気通貫でサポートするクラウド化推進サービス「Simplex Cloud Service for DX」の提供を開始するなど、クラウド活用によるデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進を支援しています。

Simplex Cloud Service for DX 特設サイト URL: <https://www.simplex.ne.jp/solution/cloudservice/>

- * 本資料では、公益財団法人金融情報システムセンター(FISC)により金融機関等の自主基準として策定された「金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準・解説書」(FISC 安全対策基準)のことをFISCと省略表記しています。
- * アマゾン ウェブ サービス、AWSは、米国およびその他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- * APNとは、AWSのグローバルパートナープログラムであり、AWS Partner Networkの略称です。